

令和4年第3回定例会一般質問通告事項

	藤本友行議員（尾道の会）	質問方式：一問一答方式
	<p style="text-align: center;">「教育と転出超過」</p> <p>「子供がいなくなる日」</p> <p>1 令和4年度予算委員会で佐藤教育長の答弁「チーム学校関連は昨年度より約5,000万円増とし、教育改革して行く」の内訳をお示しください</p> <p>6 2 少人数学級について</p> <p>(1) 文部科学省が何かに怯えるように教育改革を進める要因は</p> <p>(2) 令和3年度単独県費にて小学校3年生以上に少人数学級を導入していない県はどこですか</p> <p>(3) また、広島県内の市町で導入しているのは、どこの市町ですか</p> <p>月 3 教員採用倍率について</p> <p>(1) 広島県小学校教員採用倍率で3倍を切ったのはいつですか。2倍を切ったのはいつですか</p> <p>(2) 広島県は倍率で47都道府県の中でどの位置にあるのか</p> <p>15 4 働き方改革について</p> <p>(1) 教育改革の一連で「通知表」を廃止している県内の市町は</p> <p>(2) 平成30年第1期働き方改革から令和4年第2期働き方改革の4年間で業務量を減じた内容と数と減じた割合は</p> <p>日 5 転出超過・出生減について</p> <p>(1) 令和3年の広島県の転出超過人数と47都道府県でどの位置か</p> <p>(2) 尾道市の転出超過からの脱出施策と戦略は</p> <p>(3) 尾道市の出生数が年約8%減となっており、この状況がつづく</p> <p>と尾道市の出生数が100人を切るのは何年後ですか</p> <p>6 「教育を軽んずれば、人は去り 人がいなくなると都市は衰退する」と言われています。</p> <p>「教育と転出超過」の関連性とその対策は</p>	